



第2学期始業式式辞 ～最後まで『諦めない心』～

久々に朝の立哨指導に立ち、日焼けした生徒たちの顔を見て、夏休み中の頑張りがうかがえました。始業式はリモートで実施しましたが、全員の真剣な眼差しに意気込みが感じられました。

【抜粋】この夏のスポーツイベントで私が最も印象に残った「三つの奇跡」について紹介します。

一つ目は、パリオリンピックの体操男子団体金メダルです。最終種目の鉄棒を迎えたときに、中国と約3点差。誰もがこのまま逃げ切られるんだろうなと思っていたところ、まさかの落下ミス。日本チームは大きなミスをする事なく、大逆転の金メダルでした。

二つ目は、私の母校でもある石橋高校が夏の甲子園初出場を果たしたことです。石橋高校は昨年の選抜高校野球21世紀枠で甲子園に初出場しました。多くの方が、これが初めて最後の甲子園出場だろうと思っていたところ、この夏も強豪の作新学院や國學院栃木を破り、甲子園でも初勝利を収めました。

三つ目は、全国大会の陸上競技4種競技で、若松原中の加藤さんが優勝したことです。加藤さんは、最初の2種目で思うように点数が伸びず、全体12位で二日目を迎えました。ところが、ライバルとされていた日本中学記録をもつ選手が怪我をして棄権となり、3種目目の得意種目である砲丸投げで全体2位と順位を押し上げ、最終種目200mで大逆転優勝を果たしました。

この「三つの奇跡」に共通して言えることは、選手たちに最後まで「諦めない心」があったことです。ちょっと優勝は難しいかもしれないと思ってしまった私は、選手たちの最後まで「諦めない心」に感動したのと同時に、恥ずかしい気持ちになりました。

さて、1年で一番長い2学期を迎えるに当たって、1学期の終業式でお願いしたことの確認をします。1年生は学習面と部活動を、より充実させてください。2年生は自分の将来について、より真剣に考え行動に移してください。3年生は自分の進路実現に向けて、より本格的に取り組んでください。これを受けて、皆さん自身が、何を目標にし、その達成のために、具体的に何をしたらよいかぜひ考え、その実現に向けて、毎日コツコツと石を拾うように積み重ねていってくださいとお願いしました。その上で、自分自身をメタ認知することが大切だとお伝えしました。皆さんは、1学期を振り返り、この夏休み中に2学期へ向けて「いい準備」ができましたか。

私からは、改めて2学期の目標を三つ挙げて、皆さんにお願いします。

一つ目は課題でもある学習面です。家庭学習の時間は、一般的に「学年+1時間」とよく言われます。6月の調査では、テスト期間中の平均学習時間が、どの学年も少し物足りなさを感じました。これを11月には少しでも「学年+1時間」に近づけ、更に超えてください。ちなみに、大幅な学力向上が見られた昨年度の3年生は、11月の調査で3時間52分でした。「え～、そんな無理だよ。」と言わず、自分自身の進路選択の幅を広げるためにも、最後まで「諦めない心」をもって、挑戦してみてください。

二つ目は部活動やクラブ等での活動です。本年度も特設駅伝競走部の募集をしました。駅伝リーダーの育成、基礎体力を向上させて運動部全体の強化を図ること、バドミントン部を加えて三つの部で部活動地域移行の有効活用、吹上中でこの部活動をやりたいと新生が思える魅力ある部活動を実施し、最後まで「諦めない心」をもって、一人でも多くの生徒が県大会や関東・全国大会等で活躍することを期待しています。

三つ目は皆さんが大好きな学校行事です。2学期は「合唱コンクール」「いぶき祭」、そして昨年度から復活した「駅伝大会」があります。それらの行事を通して、更にクラスの絆を深めるとともに、それぞれの集団の中でリーダーシップを発揮したり、学級対抗等を通してクラスが一体となり「諦めない心」をもって挑戦したりと、一人一人が行事ごとに成長してくれることを期待しています。

以上、2学期が一番長い学期と言われますが、授業日数は79日間と1学期と8日しか変わりません。その中に大きな行事も含まれています。長いからと言って、やるべきことを後回しにすると遅れをとってしまうこともあります。それぞれの目標を達成し、最高の笑顔、最高の感動で終われるように、「諦めない心」をもって全力で挑戦し、例え失敗したとしても、そこから学んで進化していってくれることを祈念して、第2学期始業式の式辞といたします。





県総合体育大会・関東大会等の結果

○県総体ハンドボール大会(7/24)

1回戦敗退 10-35(vs野木)

HC栃木チーム



男子 優勝

女子 優勝



○関東ハンドボール大会(8/8・9)

HC栃木チーム

男子 1回戦敗退

女子 ベスト8



○県総体卓球大会(7/12・14・17)

団体戦 1回戦敗退 2-3(vs鹿沼東)

女子シングルス ベスト32 ○○○○○

女子ダブルス ベスト32 ○○・○○、○○・○○



○県総体

バドミントン大会(7/23)

1回戦敗退

○○○○・○○ ○



○県総体バレーボール大会(7/23)

男子 ベスト16

1回戦 2-0(vs国本)

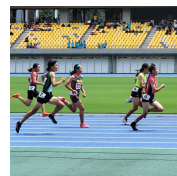
2回戦 0-2(vs宮の原)



○県総体陸上競技大会(7/23)

1年女子100m

決勝進出ならず ○ ○○



○少年の主張発表

下都賀地区大会(8/23)

1位 最優秀賞 ○ ○○

「葦の街と僕の夢」



PTA親子ふれあい奉仕作業(7/21)



昨年度に引き続き生徒も参加した『PTA親子ふれあい奉仕作業』ですが、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、除草や草刈りを実施いたしました。当日、強い日差しが照りつける中でしたが、短い時間で効率よく進めることができました。休日にもかかわらず、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

吹上ブロック合同研修会(8/1)



本校教職員と吹上小・千塚小の教職員で第2回目の小中合同研修会を実施いたしました。「ネットトラブルの現状と学校や家庭の取組」というテーマでご講話を拝聴したり、本校学区の様々な課題について、いくつかの班に分かれて話し合いをしたりと大変有意義な時間を過ごしました。今後の指導にも生かしていきたいと思ひます。



より安全に登下校～地域の皆様に感謝～



かねてより本校の課題となっていました吹上1号線の坂下T字路の自転車横断ですが、学校運営協議会でも話題になりまして、近年の朝の時間帯の交通量等を鑑み、大和酒屋前の横断歩道を歩いて渡るのが一番安全ではないかと意見がまとまりました。早速、学校運営協議会の委員の皆様が動いてくださり、ご近所の方に周知していただいたり、自転車を押して歩きやすいように、飯塚造園さんのご厚意で砂利を敷いていただいたりと通学路変更の準備が整いました。このあと、生徒たちにも周知し、より安全に登下校できるよう指導していきたいと思ひます。改めて、本校は地域から愛されているのだと実感するとともに、地域の皆様に感謝いたします。